

# 授業計画表

教科名		対象学科	
テキスト			
教育目標 ねらい			
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数			

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12		
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		

# 授業計画表

教科名	美容実習	対象学科	美容科後期
テキスト	理容美容教育センター 美容実習		
教育目標 ねらい	美容の業務に必要な基本的技術を身につけるとともに、これらの技術を組み合わせた総合的な美容技術を身につける。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	73h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11	着付	留袖 振袖 男性礼装 打掛 和装花嫁
12		
1		
2		
3		
4		
5	国家試験対策	課題練習
6	国家試験対策	カッティング練習
7	国家試験対策	通し練習
8		
9		

# 授業計画表

教科名	美容技術理論	対象学科	美容科後期
テキスト	理容美容教育センター 美容技術理論		
教育目標 ねらい	美容器具の種類や目的を理解し、取り扱い方法を身に付ける。 美容技術を効率的に行うための基礎知識を習得する。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	7h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12		
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9	まとめ 国家試験対策	国家試験対策

# 授業計画表

教科名	カウンセリング	対象学科	美容科後期
テキスト	理容美容教育センター カウンセリング		
教育目標 ねらい	理容師・美容師としてお客様の要望を的確に把握し、悩みや相談を受け、適正な助言をするために、お客様自身の「人間中心」の[人間回復]の理念を理解し、正しいコンサルティングを身につける。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	6h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12		
1		
2	概論 毛髪・皮膚 ヘア・メイクコンサル	カウンセリングとは 理美容室でのコンサルティング ヘアメイクデッサンの意義・レッスン
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		

# 授業計画表

教科名	モード	対象学科	美容科後期
テキスト	ヘアスタイル画		
教育目標 ねらい	理容師、美容師は髪型の決定から仕上げまでの全てをこなす特殊な職業であり、お客様に満足してもらえるヘアデザインについての創作的な技術を身につける。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	7h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12		
1	顔 角度 ヘア ファッションイラスト	メンズ レディースの描き方 ヘアスタイル画 ファッションイラスト
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		

# 授業計画表

教科名	運営管理	対象学科	美容科後期
テキスト	理容美容教育センター 運営管理		
教育目標 ねらい	就職という点に重点をおき、就職する上での心構えから、店の一員となって経営に参画することの意味や働く上での義務、権利を理解する。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	3h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11	健康管理	健康管理の意義 美容師に多い健康上の問題
12		
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		

# 授業計画表

教科名	美容文化論	対象学科	美容科後期
テキスト	理容美容教育センター 美容文化論		
教育目標 ねらい	人の歴史の最古から、理容・美容が関わってきたことを学び、現代の美の成り立ちやあり方を知り、技術を学び、施術するうえで理解を深め、新しいデザインの創造の糧とする		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	3h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11	礼装の種類 ファッションの造形 原理	和装の礼装 洋装の礼装 ファッションとは トータルファッションの造形原理 色彩のコーディネート
12		
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		

# 授業計画表

教科名	美容保健	対象学科	美容科後期
テキスト	理容美容教育センター 理容保健		
教育目標 ねらい	理容師・美容師は頭や顔を中心とする人間の美と健康にたずさわる保健衛生分野の職業であり、解剖学や生理学に関する知識を備える		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	8h		

授業計画		
月	項目	内容
10	皮膚科学 構造 生理機能	皮膚の構造 皮膚付属器官の構造 皮膚の循環系と神経系
11		
12		
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		



# 授業計画表

教科名	衛生管理	対象学科	美容科後期
テキスト	理容美容教育センター 衛生管理		
教育目標 ねらい	公衆衛生全般についての知識、特に理容、美容業務に関連する感染症予防や環境衛生の保持についての知識を習得する。消毒の意義や、実際に使用する器具の消毒法についての知識を習得する。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	13h		

授業計画		
月	項目	内容
10	消毒法総論	消毒とは 消毒の意義
11	消毒法総論	理容・美容の業務と消毒との関係 消毒法と適用上の注意
12		
1		
2		
3		
4		
5	消毒法各論	理学的消毒法
6	消毒法各論	化学的消毒法
7	消毒法実習	理容所・美容所の清潔法の実際
8		
9	国家試験対策	国家試験対策

# 授業計画表

教科名	物理化学	対象学科	美容科後期
テキスト	理容美容教育センター 物理化学		
教育目標 ねらい	理容器具・美容器具、香粧品を適正に取り扱うために必要な物理、化学についての知識を習得する		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	9h		

授業計画		
月	項目	内容
10	頭皮・毛髪用香粧品 芳香製品 化学	頭皮・毛髪の性状 シャンプー剤 スタイリング剤 パーマ剤 ヘアカラー 育毛剤 芳香製品 特殊香粧品 安全性 化学
11	頭皮・毛髪用香粧品 芳香製品 化学	頭皮・毛髪の性状 シャンプー剤 スタイリング剤 パーマ剤 ヘアカラー 育毛剤 芳香製品 特殊香粧品 安全性 化学
12		
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		

# 授業計画表

教科名	関係法規・制度	対象学科	美容科後期
テキスト	理容美容教育センター 関係法規・制度		
教育目標 ねらい	美容の業務に関する衛生法規・制度及び消費者保護法規・制度についての知識を習得する。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	2h		

授業計画		
月	項目	内容
10	美容師法 関連法規	立入検査と環境衛生監視員 違反者などに対する行政処分 罰則 関連法規
11		
12		
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		

# 授業計画表

教科名	モード	対象学科	理容科後期
テキスト	ヘアスタイル画		
教育目標 ねらい	理容師、美容師は髪型の決定から仕上げまでの全てをこなす特殊な職業であり、お客様に満足してもらえるヘアデザインについての創作的な技術を身につける。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	6h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11	顔 角度 ヘア ファッションイラスト	メンズ レディースの描き方 ヘアスタイル画 ファッションイラスト
12		
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		

# 授業計画表

教科名	カウンセリング	対象学科	理容科後期
テキスト	理容美容教育センター カウンセリング		
教育目標 ねらい	理容師・美容師としてお客様の要望を的確に把握し、悩みや相談を受け、適正な助言をするために、お客様自身の「人間中心」の[人間回復]の理念を理解し、正しいコンサルティングを身につける。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	6h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11		
12	概論 毛髪・皮膚 ヘア・メイクコンサル	カウンセリングとは 理美容室でのコンサルティング ヘアメイクデッサンの意義・レッスン
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		

# 授業計画表

教科名	運営管理	対象学科	理容科後期
テキスト	理容美容教育センター 運営管理		
教育目標 ねらい	就職という点に重点をおき、就職する上での心構えから、店の一員となって経営に参画することの意味や働く上での義務、権利を理解する。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	4h		

授業計画		
月	項目	内容
10	健康管理	健康管理の意義 理容師に多い健康上の問題
11		
12		
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		

# 授業計画表

教科名	理容文化論	対象学科	理容科後期
テキスト	理容美容教育センター 理容文化論		
教育目標 ねらい	人の歴史の最古から、理容・美容が関わってきたことを学び、現代の美の成り立ちやあり方を知り、技術を学び、施術するうえで理解を深め、新しいデザインの創造の糧とする		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	4h		

## 授業計画

月	項目	内容
10	礼装の種類 ファッションの造形 原理	和装の礼装 洋装の礼装 ファッションとは トータルファッションの造形原理 色彩のコーディネート
11		
12		
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		

# 授業計画表

教科名	物理化学	対象学科	理容科後期
テキスト	理容美容教育センター 物理化学		
教育目標 ねらい	理容器具・美容器具、香粧品を適正に取り扱うために必要な物理、化学についての知識を習得する		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	9h		

授業計画		
月	項目	内容
10	頭皮・毛髪用香粧品 芳香製品と特殊香粧品	頭皮・毛髪の性状 シャンプー剤 スタイリング剤 パーマ剤 ヘアカラー 育毛剤 芳香製品 特殊香粧品
11	香粧品の取扱 化学	香粧品の安定性と取扱上の注意 香粧品の安全性 物質の構造 溶液とコロイド 酸、塩基、塩 酸化・還元反応 有機化合物
12		
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		



# 授業計画表

教科名	関係法規・制度	対象学科	理容科後期
テキスト	理容美容教育センター 関係法規・制度		
教育目標 ねらい	理容の業務に関する衛生法規・制度及び消費者保護法規・制度についての知識を習得する。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	2h		

授業計画		
月	項目	内容
10	理容師法 関連法規	立入検査と環境衛生監視員 違反者などに対する行政処分 罰則 関連法規
11		
12		
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		

# 授業計画表

教科名	理容保健	対象学科	理容科後期
テキスト	理容美容教育センター 理容保健		
教育目標 ねらい	理容師・美容師は頭や顔を中心とする人間の美と健康にたずさわる保健衛生分野の職業であり、解剖学や生理学に関する知識を備える		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	8h		

授業計画		
月	項目	内容
10	構造 生理機能 保健 疾患	皮膚の構造 皮膚付属器官の構造 皮膚の循環系と神経系 皮膚と付属器官の生理機能 皮膚と付属器官の保健 皮膚と付属器官の疾患
11		
12		
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		

# 授業計画表

教科名	衛生管理	対象学科	理容科後期
テキスト	理容美容教育センター 衛生管理		
教育目標 ねらい	公衆衛生全般についての知識、特に理容、美容業務に関連する感染症予防や環境衛生の保持についての知識を習得する。消毒の意義や、実際に使用する器具の消毒法についての知識を習得する。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	13h		

授業計画		
月	項目	内容
10	消毒法総論	消毒とは 消毒の意義
11	消毒法総論	理容・美容の業務と消毒との関係 消毒法と適用上の注意
12		
1		
2		
3		
4		
5	消毒法各論	理学的消毒法
6	消毒法各論	化学的消毒法
7	消毒法実習	理容所・美容所の清潔法の実際
8		
9	国家試験対策	国家試験対策

# 授業計画表

教科名	理容実習	対象学科	理容科後期
テキスト	理容美容教育センター 理容実習		
教育目標 ねらい	理容の業務に必要な基本的技術を身につけるとともに、これらの技術を組み合わせた総合的な理容技術を身につける。		
評価方法	1. 定期試験 2. 授業の出欠状況 3. 授業受講の熱心さ		
予定時間数	1h		

授業計画		
月	項目	内容
10		
11	ミディアムカット	ミディアムカット、シェービング
12		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		